

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	職員の過半数が応急手当の基礎知識がないので救急車を要請してもそれまでの救命手当てに戸惑ってしまう。	前年度に達成できなかったのが今年度は必ず基礎知識を身につけて行きたい。特に夜勤者を中心にやりたい。	消防署で講習を受けて「救命講習終了証」を発行して頂くのが一番だと思うが基礎的な知識を持っている職員が教えて急に備えるようにしていきたい。本部でも考えている様である。	12ヶ月
2		最近慣れてきた職員が介護の基本である移乗、入浴介助、おむつ交換、声のかけ方等個人のやり方でやっていて基礎的な事から外れているのが目立つ。	もう一度各自のやり方を確認して利用者が戸惑ったり不安を感じない様しっかりした介護を見直す。	本部で定期的に研修を実施しているが現場とは違う為、基本を見直す点でも毎月の定例会で1点ずつ実践を入れていく。入浴介助は2週間前より管理者が現場を見て確認をしている。	1~2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。